令和3年度
 分野
 基本政策
 政策
 予算費目
 所属コード
 (担当課)
 (責任者)
 (基準日)

 03
 01
 01
 000101000
 危機管理課
 山本
 卓司
 R3.7.1

政策シート 政策名

01 みんなの力で自然災害から生き残る

予算費目名 01 防災費

1基本情報

(1) 総合計画体系

分野

03 安全 安心 快適

理想の姿 (**30**年後) ◆どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

政策の柱 (10年後) ◆災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。 ◆居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

基本政策

(1)貧困

01 みんなの力で自然災害から生き残る

(2) 政策の概要(当年度(令和3年度)実施内容)

- ・地域コミュニティの共助による防災・減災力の強化に取り組むなど、津波防災地域づくり推進計画を促進します。
- ・地域の特性や災害事象などを考慮し、市民一人ひとりが、確実に防災情報を入手することができる多様な手段の確保について取り組みます。
- ・防災学習センターを活用し、家具の固定や飲料水や食料の備蓄など、市民への防災意識の啓発を行います。
- ・大規模災害発生時に避難者の生活拠点となる避難所のトイレ環境改善のため、マンホールトイレの整備を進めます。
- ・災害時における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、避難所における、3密を避ける対策を行います。

(3) 関連するSDGsのゴール

① 都市 ③ 気候変動

			-			
2 政策コストの状況(千円)	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	3,205,186	1,844,644	411,440			
決算	2,851,995	1,295,263				
人件費(報酬等)(A)	59	63	121			
人件費(人工分)(B)	178,400	173,500	171,500			
年間経費(予算又は決算+A+B)	3,030,454	1,468,826	583,061	·		

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
防潮堤の完成(進捗率)	%	目標実績	100 100		_		<u> </u>	_
同報無線を含めた災害伝達手段の整備	%	H 1/1	通信システム工事 通信システム工事			既存同報無線設備撤去	_	_
		目標 実績						

4 前年度(令和2年度)政策評価

(1) 前年度(令和2年度)実施内容

- ・避難施設や避難方法を住民と一緒に考え、民間企業や関係機関と連携した防災訓練を行うなど、地区津波避難計画の策定支援に取り組む。
- ・災害情報を迅速に伝達するために、地域の特性に適した災害情報伝達手段の整備に取り組む。
- ・災害に強いまちづくりの実現に向けた防災学習を推進するため、防災学習センターの利用率向上に取り組む。
- ・市民自ら避難判断ができるように地区の土砂災害警戒避難体制の整備に取り組む。

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<u>く進捗></u> 計画通り

- ・防潮堤整備後においても津波による浸水が想定される全92自治会のうち、15自治会(累計76自治会)において地区津波避難計画の策定支援に取り組んだ(進捗率82.6%)。
- ・災害時の避難情報等を迅速かつ確実に市民へ伝達するために、実施設計に基づき、親局・中継局整備・屋外拡声子局整備工事、連携サーバー等整備工事を行った。
- 防災学習センターの利用率向上のため、指定管理者と連携し各種講座やイベントを開催するのなど取組んだが、新型コロナウイルス感染症の蔓延による休館の影響もあり、目標である12,000人を下回る9,275人の来館者にとどまった。
- 市民自ら避難判断ができるように地区の土砂災害警戒避難体制の整備を進めた。

令和3年度分野基本政策政策予算費目所属コード(担当課)(責任者)(基準日)030101001000101000危機管理課山本卓司R3.7.1

◇政策実現のために実施する事業一覧

	策実現のために実施する事			Į.	コスト	事業費		人	エ		報酬
	事業名	合戦略略	主要事業	元了	(千円)	(千円)	正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	(千円)
1	防災計画等整備事業	0) C		91,212	19,691	9.8			1.0	121
2	市民防災意識啓発事業	0 -	- C)	18,374	4,274	1.5	1.0			
3	防災施設•資機材管理事業	0) C)	257,496	216,996	4.1	1.0	1.0	2.0	
4	防災学習センター管理運営 事業	0) C		54,070	47,770	0.9				
5	自主防災組織支援事業			•	109,003	96,403	1.4			1.0	
6	津波対策事業基金積立金			•	5,807	3,007	0.2			0.5	
7	新型コロナウイルス感染症 対策基金積立金		_	-	12,801	10,001	0.2			0.5	
8	危機管理デジタル運営経費			•	13,511	7,911	0.8				
9	危機管理運営経費		-	-	20,787	5,387	2.2				
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
	計					411,440	21.1	2.0	1.0	5.0	121

令和3年度分野基本政策政策予算費目所属□ード事業(担当課)(責任者)(基準日)03010100010100001危機管理課山本 卓司R3.7.1

事業シート (事業名) 01 防災計画等整備事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

危機管理に対する市民意識が高く、災害や有事の際には市民と行政が協働して活動できる体制を築き、安全で 安心して暮らせる街をつくる。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
S38	-	一般会計	法定受託事務、自治事務(法令義務・その他)	災害対策基本法、浜松市防災会議条例 等

(3) 事業の位置付け

主要事業	0	※「総合戦略	」「重点戦略」詞	亥当事業 及び	政策実現のた	とめ特に重要な	よ事業を主要事	業とする。		
総合戦略	0	(施策)	<mark>拖策)</mark> II-1(1)ア							
重点戦略	0	(戦略項目)	158							

(4) 関連するSDGsのゴール

ĺ	①貧困							
I	⑪都市		⑬気候変動					
	事業と 関連	iールの 重性	災害に対す 死者数、被		や計画を導え	入してリスク管	管理を行い、	災害による

2 事業コストの状況(千円)

2 事未3八100次次(111)										
			R1	R2	R3	R4	R5	R6		
			(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)		
市業弗/エ四)		予算	2,103,359	48,789	19,691					
事業費(千円)		決算	1,838,487	46,402						
		国•県支出	6,445	10,592	1,573					
		市債								
		その他	1,455,189		16,000					
	一般財源		376,853	35,810	2,118					
		一般会計繰入金								
人件	費(幸	吸酬等)(A)	59	63	121					
人件	費(人	(工分)(B)	87,500	84,700	71,400					
		正規	12.5	11.7	9.8					
人工		再任用(h31)								
人工		再任用(h26)								
会計年度任月		年度任用職員(人事課予算)		1.0	1.0			·		
年間経費(予算	又は決算+A+B)	1,926,046	131,165	91,212					

5 中未少月保少火ル(NT. 主然特面取代十尺)NO. NO. 1为面 全不可自取代十尺)									
指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	加速網件が	+3,40 -34 -0		(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
防潮堤整備(17.5km)の進捗率		158	目標	100					
(%)		136	実績	100					
土砂災害警戒区域の警戒避難体制			目標	100					
の整備率(%)			実績	100					
自分の生命と財産は自分で守らなく	III-		目標	80	80	80.5	81	81.5	82
てはならないと思う人の割合(%)	1(1)ア		実績	78.3	75				
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

<i>令和3年度</i>	分野 03	基本政策	(管理番 り 政策 01		所属コード 000101000	事業 01	(担 当 課) 危機管理課		(基準日) R3.7.1
4 前年度(R2	2年度)	事業実施	也内容	(Do)					
【R1-R4重点 の災害域市 ・災害域市 ・浜砂災市域市地 ・土砂が地域 ・土砂が ・土砂が ・土砂が ・地区の ・地区の ・地区の ・地区の ・津波の ・津波の ・津波の ・津波の ・津波の ・津波の ・半が ・半が ・地区の ・し区の ・して ・し ・し ・し ・し ・し ・し ・し ・し ・し ・し	略項目 部事業 の運構 が受計 が が が が が が が が が が が が が が が が が が	№158】 宮訓練を実 事業 画の必要な の警戒避難 画の作成を	施し、ジ :見直し ! ! ! ! ! ! ! !	を行う。)整備(ハ る。	ザードマッフ	『作成)を			
5 前年度(RZ (1)事業の成身 指標の達成度 ○津波対策事業	果と課題		E (Ch	neck)	▽				
		民と一緒にる	考え、民間	間企業や関	係機関と連携し	た防災訓	練を行うなど、15m	自治会を対象に地区	津波避難計画の
	ト: 防潮	堤本体站						他団体の動向な ・ 県が実施する	
6 事業の見画	直し(A	ction)			₹				
(1) 前年度(R 大項目 ・防潮堤の整備		小項目	∄		/	した。	事業費	人工	
(2) 当年度(R 大項目	3 年度)	以降見直 小項目		(今後の)	方向性) /		事業費	人工	

7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)



【R1-R4重点戦略項目№158】

- 〇災害対策本部事業
- •災害対策本部の運営訓練を実施し、災害対応能力を向上する。

・防潮堤の整備効果を踏まえた津波対策(ソフト施策)を引き続き推進する。

- 「被災者生活再建支援システム」を整備し、大規模災害が発生した際の建物被害認定調査及びり災証明書発行の大幅な時間短縮や、被災者台帳に基づく被災者に寄り添った生活再建支援を行う仕組みを作る。
- 〇地域防災計画整備事業
- ・浜松市地域防災計画の必要な見直しを行う。
- 〇津波対策事業
- ・地区津波避難計画の策定を支援する。
- ・沿岸域住民に津波避難意識のさらなる啓発に努める。

			(管理番	号)					
令和3年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	03	01	01	01	000101000	01	危機管理課	山本 卓司	R3.7.1

補助シート(重点戦略事業工程表)

(事業名) 01 防災計画等整備事業

◇【R1~R4】事業工程表(No.:重点戦略項目No)

> <u>[KT.</u>	R1~R4】事業工程表(No.: 重点戦略項目No)											
	R1	R2	R3	R4								
No.	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)								
140.	防潮堤本体工事	(2020)	(2021)	(2022)								
	奶粥坯平 外工 (+玩好仅)											
	(土砂確保)											
	100%(17.5km完成)											
158	土砂量14.2万㎡											
158												
130												

令和3年度分野基本政策政策予算費目所属コード事業(担当課)03010100010100002危機管理課 → 予算費目 所属コード 事業 (担当課) (責任者) (基準日) 01 000101000 02 危機管理課 山本 卓司 R3.7.1

事業シート (事業名) 02 市民防災意識啓発事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

市民へ防災知識の普及・啓発を図り、市民の自助・地域の共助に対する活動を推進するとともに、地域防災リー ダーの育成に努める。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
S38	_	一般会計	自治事務 (法令義務・その他)	

(3) 事業の位置付け

主要事業	0	※「総合戦略	総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。								
総合戦略	0	(施策)	施策) II-1(1)ア								
重点戦略	_	(戦略項目)									

(4) 関連するSDGsのゴール

①貧困						
⑪都市	⑬気候変動					
事業とゴールの 関連性	災害に対するレジリエン 死者数、被災者数を大	 	や計画を導え	入してリスク管	管理を行い、	災害による

2 事業コストの状況(千円)

			R1	R2	R3	R4	R5	R6
			(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
事業費(千円)		予算	5,688	4,585	4,274			
尹未其(十口)		決算	3,394	3,450				
	国•県支出		1,033	1,026	1,341			
		市債						
		その他						
		一般財源	2,361	2,424	2,933			
		一般会計繰入金						
人件	費(執	B酬等)(A)						
人件	費(人	(工分)(B)	13,300	11,900	14,100			
		正規	1.9	1.7	1.5			
人工	再任用(h31)				1.0			
八工		再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課							
年間経費(予算	又は決算+A+B)	16,694	15,350	18,374			

指標名称	総合戦略	重点戦略	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
1018-110	施策体系	戦略項目	十亿	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
 地域防災リーダーの養成率(%)			目標	100	100	100	100	100	100
地域開展			実績	100	100				
自分の生命と財産は自分で守らなく	III-		目標	80	80	80.5	81	81.5	82
てはならないと思う人の割合(%)	1(1)ア		実績	78.3	75				
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

令和**3**年度 分野 基本政策 政策 予算費目 所属□一ド 事業 (担当課) (責任者) (基準日) 03 01 01 01 000101000 02 危機管理課 山本 卓司 R3.7.1

4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

(市民へ防災意識の普及・啓発、防災活動の推進)

- ・防災出前講座を開催する。
- 高齢者世帯等の家具転倒防止対策を支援する。
- 命を守るツールである「防災ホッとメール」「防災アプリ」の普及に努める。

(地域防災リーダーの育成)

- •コロナ対策を徹底し、自主防災隊を対象に地域防災リーダーを養成する。
- •中学生を対象としたジュニア防災検定を受験した場合の受験料を補助する。

5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)



(1)事業の成果と課題

指標の達成度 計画通り

令和2年度は、出前講座等を回開催し、述べ1,875人の市民に対し、防災意識の普及・啓発を行った。また、自主防災隊に1名ずつ地域防災リーダーを育成することとし、自主防災隊を対象とした地域防災リーダー養成講座をWEB配信により実施した。

今後も、関係団体と連携を図り、更なる地域防災リーダーの育成・強化を図る。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など) 新型コロナウイルス感染症の影響により、会場型の講座の実施が難しい状況が続いている。

6 事業の見直し (Action)



(1) 前年度(R2年度)見直し	内容(実施結果の振り	返り)		
大項目	、項目	/ 事	事業費	人工
浜松市総合計画未来ビジョ				
策を徹底し市民へ防災意識の	の普及・啓発と児童・生	徒の防災教育を推進	し、市民が積極的に	こ地域の防災活動に
参加する気運の醸成を図った	た。			

(2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 /

自主防災隊連合会や浜松市防災学習センターの指定管理者と協力し、女性防災リーダーを養成するための研修を行うなど、地域防災へ女性の参画を推進するための取組を拡充する。

事業費

人工

7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)



(市民へ防災意識の普及・啓発、防災活動の推進)

- ・防災出前講座を開催する。
- ■高齢者世帯等の家具転倒防止対策を支援する。
- ・命を守るツールである「防災ホッとメール」「防災アプリ」の普及に努める。

(地域防災リーダーの育成)

- ・自主防災隊を対象とした、地域防災リーダー養成研修会を開催する。
- 中学生を対象としたジュニア防災検定を受験した場合の受験料を補助する。
- ・女性を対象とした防災リーダー研修を開催する。

令和3年度分野基本政策政策予算費目所属コード事業(担当課)(責任者)(基準日)0301010100010100003危機管理課山本卓司R3.7.1

事業シート

(事業名) 03 防災施設・資機材管理事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

災害対策に必要な防災施設及び資機材を整備し、発災時における活動体制の確保を図る。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
S38	_	一般会計	自治事務(その他)	浜松巾地域防災計画、消防力の整備指 針

(3) 事業の位置付け

主要事業	0	※「総合戦略	総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。								
総合戦略	0	(施策)	(施策) III-1(1)ア								
重点戦略	0	(戦略項目)	159	172							

(4) 関連するSDGsのゴール

ſ	①貧困							
Ī	⑪都市		⑬気候変動					
	事業と 関連	iールの 重性	災害に対す 死者数、被		や計画を導え	入してリスク管	言理を行い、	災害による

2 事業コストの状況(千円)

2 事未コヘドの仏が(十日)												
			R1	R2	R3	R4	R5	R6				
			(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)				
市業弗/エ四)		予算	939,020	1,532,057	216,996							
事業費(千円)		決算	859,167	1,010,996								
		国•県支出	54,256	78,078	26,116							
		市債	596,100	732,400								
		その他			189,080							
	一般財源		208,811	200,518	1,800							
		一般会計繰入金										
人件	費(執	吸酬等)(A)										
人件	費(人	(工分)(B)	41,900	41,200	40,500							
		正規	4.3	4.2	4.1							
人工		再任用(h31)	1.0	1.0	1.0							
人工		再任用(h26)	1.0	1.0	1.0							
	会計	年度任用職員(人事課予算)	2.0	2.0	2.0							
年間経費(予算	又は決算+A+B)	901,067	1,052,196	257,496							

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
同報無線を含めた災害情報伝達手		159	目標	通信システム工事	屋外挖声子局等設置工事	運用開始 開外以戶子局等設置工等 反存無關鍵五	既存同報無線設備撤去	_	_
段の整備		133	実績	通信システム工事	屋外松声子局等設置工事				
自分の生命と財産は自分で守らなく	III-		目標	80	80	80.5	81	81.5	82
てはならないと思う人の割合(%)	1(1)ア		実績	78.3	75				
マンホールトイレ整備箇所数(箇所)		172	目標	5	5	5	5	_	_
マンハールドイレ芸術園が数(固別)		1/2	実績	5	5				
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

分野 事業 (担当課) (責任者) (基準日) 基本政策 政策 予算費目 所属コード 令和3年度 03 01 01 01 000101000 0.3 危機管理課 山本 卓司 R3.7.1

4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

【R1-R4重点戦略事項№159、172】

- ○防災施設·資機材維持管理事業
- ・非常食、粉ミルク、防災倉庫の更新及び避難所資機材等の維持管理を行う。
- ・大規模災害発生時に避難者の生活拠点となる避難所のトイレ環境改善のため、マンホールトイレの整備を行う。
- ○情報通信事業
- ・同報無線、衛星携帯電話等の災害時における通信網を確保し、迅速な災害情報の配信及び通信を行う。
- ・同報無線屋外子局・個別受信機、車載無線、地域防災無線、衛星携帯電話の保守点検、修繕などを行う。
- ○災害情報手段整備事業
- ・災害情報を迅速に伝達するために、地域の特性に適した災害情報伝達手段の整備に取り組む。

5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)



(1)事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- 〇防災施設 資機材維持管理事業
- ・避難所のトイレ環境改善のため、応急救護所を兼ねる指定避難所のうち5か所にマンホールトイレの整備を行った。 ・避難所等の新型コロナウイルス感染症対策として、段ボールパーテーション、大型扇風機等の資機材の整備を図った。
- 〇災害情報伝達手段調査事業
- ・災害時の避難情報等を迅速かつ確実に市民へ伝達するために、実施設計に基づき、屋外拡声子局整備工事、連携サーバー等整備工事、 戸別受信機の整備を行った。
- (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)
- 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、避難所等の感染症対策として段ボールパーテーション、大 型扇風機、消毒液等の資器材を整備する必要が生じた。また、医療、検査、消防活動等を継続するた めに必要な感染症対策の医療用マスク、ガウン、手袋等も全国的に購入困難な状態になった。

6 事業の見直し (Action)



(1) 前年度(I	R2 年度)見	直し内容(実施	も結果の振 り	り返り)			
大項目		小項目		1	事業費	人	L
		害情報伝達手	段について	市民の合意形	彡成を図るととも	に、屋外拡声子	局の設置場所の
精査を行った	•						
(2) 当年度(I	R3年度)以	降見直し内容	(今後の方)	向性)			
大項目		小項目		1	事業費	人	L
┃•増加する災暑							
						特管理体制の構築	7. 0
・更新が必要	なアルファイト	比米、飲料水、	粉ミルクなと	どの入れ替え	作業の効率化。	,	

7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)



【R1-R4重点戦略事項№159、172】

- 〇防災施設•資機材維持管理事業
- ▶ 非常食、粉ミルク、防災倉庫の更新及び避難所資機材等の維持管理を行う。
- 大規模災害発生時に避難者の生活拠点となる避難所のトイレ環境改善のため、マンホールトイレの整備を行う。
- ・大型台風、集中豪雨や地震等による大規模停電等に避難所等の電源を確保するため、災害時用EV外部給電 機を整備し次世代自動車から電源供給する体制を構築する。
- 〇情報通信事業
- ・同報無線、衛星携帯電話等の災害時における通信網を確保し、迅速な災害情報の配信及び通信を行う。
- 地域防災無線、衛星携帯電話の保守点検、修繕などを行う。
- 〇災害情報手段整備事業
- アナログ同報無線設備の撤去を行う。

			(管理番	号)					
令和3年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
7-711-7-7							危機管理課		

補助シート(重点戦略事業工程表)

(事業名) 03 防災施設・資機材管理事業

◇【R1~R4】事業工程表(No.:重点戦略項目No)

> <u>[R1</u> -	~R4】事業工程表(No.)	: 重点戦略項目No)		
	R1	R2	R3	R4
No.	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
			災害情報伝達手段の整	災害情報伝達手段の整
	備	備	備	備
	通信システム工事	•通信システム工事	- 既存同報無線設備撤	- 既存同報無線設備撤
159			去	去
	ランナー リーノに乾/生	コンエール 4 あ 歴	ランナーリーカ お 歴	ランエーリー /1 まり 生
	マンホールトイレ整備 ・設置工事(5か所)	マンホールトイレ整備	マンホールトイレ整備	マンホールトイレ整備
	改造工 事(387 77)	・設置工事(5か所)	・設置工事(5か所)	・設置工事(5か所)
172				
1,2				

令和3年度分野基本政策政策予算費目所属□ード事業(担当課)(責任者)(基準日)03010100010100004危機管理課山本卓司R3.7.1

事業シート

(事業名) 04 防災学習センター管理運営事業

1 基本情報

(1) 事業目的·事業対象

小中学生を中心とした市民の防災学習環境の充実を目的とし、防災学習センターを運営するとともに、施設を維持管理する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定 会計区分		事務区分	根拠法令等
H30	_	一般会計	自治事務(その他)	

(3) 事業の位置付け

主要事業	0	※「総合戦略	総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。									
総合戦略	0	(施策)	III-1(1)ア									
重点戦略	0	(戦略項目)	160									

(4) 関連するSDGsのゴール

ſ	①貧困							
I	⑪都市		⑬気候変動					
	事業と 関連	iールの 重性	災害に対す 死者数、被		や計画を導え	入してリスク管	言理を行い、	災害による

2 事業コストの状況(千円)

2 事未コストの1人が(十日)									
			R1	R2	R3	R4	R5	R6	
			(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)	
古光弗/イ田)		予算	49,452	50,106	47,770				
事業費(千円)		決算	47,412	48,808					
		国•県支出		43					
		市債							
		その他	334	247	399				
	一般財源		47,078	48,518	47,371				
		一般会計繰入金							
人件:	費(執	B酬等)(A)							
人件:	費(人	(工分)(B)	4,900	4,900	6,300				
		正規	0.7	0.7	0.9				
1 -		再任用(h31)							
人工		再任用(h26)							
	会計	年度任用職員(人事課予算)							
年間経費(予算	又は決算+A+B)	52,312	53,708	54,070				

指標名称	総合戦略	重点戦略	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
101余石が	施策体系	戦略項目	十戊	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
 年間の来館者数(人)		160	目標	12000	12000	12000	12000	12000	12000
平间00不品有数(八)		100	実績	13,927	9,275				
自分の生命と財産は自分で守らなく	III-		目標	80	80	80.5	81	81.5	82
てはならないと思う人の割合(%)	1(1)ア		実績	78.3	75				
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

 	 _	
		号)

事業 (担当課) (責任者) (基準日) 政策 予算費目 所属コード 令和3年度 分野 基本政策 03 01 01 01 000101000 04 危機管理課 山本 卓司 R3.7.1

4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

防災学習センターを活用し、家具の固定や飲料水、食料の備蓄など、市民への防災意識の啓発を行う。 指定管理者による、各種の防災学習講座を実施する。

・小中学生向け防災学習講座 62回

一般向け防災学習講座 8回

·一般向け防災体験講座 2回

防災イベント 3回

5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)



(1)事業の成果と課題

指標の達成度 遅れている

4月から3月末までの来館者は9,275人。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など) 新型コロナウイルス感染症の拡大から一時休館するなど、来館者や講座の開催方法に影響が出た。

6 事業の見直し (Action)



(1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

 大項目
 現状
 小項目
 /
 事業費
 現状
 人工
 現状

・新型コロナウイルス感染症対策のため、来館者の手指消毒、検温を実施するとともに、施設内の抗ウイルス・抗菌コーティングを実施し、安心して来館いただける施設とした。また、防災学習講座をオンラインとの併用で開催するなど、苦慮しながらも事業を実施し、参加者の確保に努めた。

(2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

・施設維持管理及び防災学習効果を高める運営を行い、年間12,000人の来館者を見込む。

•指定管理者による、新たに女性リーダー養成講座や自主防災隊長との意見交換会など各種の防災学習講座を 実施する。

7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)



【R1-R4重点戦略項目№160】

・防災学習センターを活用し、家具の固定や飲料水、食料の備蓄など、市民への防災意識の啓発を行う。 指定管理者により、新たに女性リーダー養成講座や自主防災隊長との意見交換会など各種の防災学習講座を実 施する。

・小中学生向け防災学習講座 36回以上

・一般向け防災学習講座 12回以上

一般向け防災体験講座 12回以上

防災イベント 4回以上

			(管理番	号)					
<i>令和3年度</i>	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
7-72-712							危機管理課		

補助シート(重点戦略事業工程表)

(事業名) 04 防災学習センター管理運営事業

◇【R1~R4】事業工程表(No.:重点戦略項目No)

>[KT.	~R4】事業工程表(No.:	:里只取略垻日NO)		
	R1	R2	R3	R4
No.	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
140.	防災学習センターの利	防災学習センターの利	防災学習センターの利	防災学習センターの利
	用促進	用促進	防火子百センダーの利	田央選
	用促進 在開本約第2400001		用促進	用促進
	中间米据各数12,000人	▼午旬米館各数12,000人	-年間来館客数12,000人	▼年间米館各数12,000人
160				
00				

令和3年度分野基本政策政策予算費目所属コード事業(担当課)(責任者)(基準日)0301010100010100005危機管理課山本卓司R3.7.1

事業シート (事業名) 05 自主防災組織支援事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

自主防災組織が自発的に行う防災活動を支援するとともに、大規模災害時の地域における防災体制を整備す る。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
_	_	一般会計	自治事務(法令義務)	

(3) 事業の位置付け

	主要事業	_	※「総合戦略	総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。								
	総合戦略	-	(施策)	II-1(1)ア								
I	重点戦略	_	(戦略項目)	160								

(4) 関連するSDGsのゴール

①貧困		
⑪都市	③気候変動	
事業とゴールの 関連性	災害に対するレジリエンスを目指す総合的政策や計画を導入してリスク管理を行い、 死者数、被災者数を大幅削減する。	災害による

2 事業コストの状況(千円)

2 事未コヘトの仏沈(十円)								
			R1	R2	R3	R4	R5	R6
			(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
市業弗/工四)	予算		97,103	92,604	96,403			
事業費(千円)		決算	89,089	86,837				
		国•県支出	27,384	26,476	30,726			
		市債						
		その他			45,000			
	一般財源		61,705	60,361	20,677			
		一般会計繰入金						
人件	費(幸	B酬等)(A)						
人件	費(人	(工分)(B)	11,200	11,200	12,600			
		正規	1.2	1.2	1.4			
人工	再任用(h31)							
人工		再任用(h26)						
	会計	年度任用職員(人事課予算)	1.0	1.0	1.0			
年間経費(予算	又は決算+A+B)	100,289	98,037	109,003			

○ 于水(*)	(***: ± //\/\/	41.4				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	旭來怀尔	+2,40-24 (2)		(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

令和3年度分野基本政策政策予算費目所属コード事業(担当課)(責任者)(基準日)0301010100010100005危機管理課山本卓司R3.7.1

4 前年度(R2年度)事業実施内容(Do)

- ・自主防災組織が自発的に行う防災活動や、自主防災隊連合会が主催する自主防災隊員(防災委員)に対する研修会の開催等の活動を支援する。
- ・可搬ポンプ及び消火用ホースを自主防災隊に貸与し、大規模災害時の地域における防災体制を強化する。
- ・・老朽化した可搬ポンプを27台更新する。

5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)



(1)事業の成果と課題

指標の達成度 計画通り

- ・自主防災隊員(防災委員)を対象とした防災研修会をWEB配信により開催し、防災知識の向上と防災活動の普及啓発を行った。
- ・地域防災の核となって、活躍していただく「防災リーダー」を育成するため、地域防災リーダー養成研修会をWEB配信により実施した。
- ・老朽化した可搬ポンプ30台を更新した。
- (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、会場型の講座の実施が難しい状況が続いている。
- ・女性の防災への推奨や参画、女性委員の登用や、女性の視点を踏まえた自主防災隊の在り方。

6 事業の見直し (Action)



(1) 前年度(F	R2 年度)見ī	直し内容(《実施結果の振り)返り)				
大項目		小項目		1	事業費		人工	
大規模災害	時における	自主防災額	組織の防災活動	に支障をきたすこと	のないも	くう、老朽化し	した可搬	ポンプ30台を
更新した。また	上、自主防災	{隊が整備	iする資機材整備	請費等の補助金を6⁴	19隊に交	で付した。		
(2) 当年度(F	R3 年度)以	降見直し₽	内容(今後の方向	9性)				
大項目		小項目		1	事業費		人工	現状
·地域防災力(の向上のため	x、防災訓練	練の手引を更新し	」、引き続き「地域防	災リーダ-	-養成研修会	会」を実施	砂、人材の育
成を図る。								
・老朽化した可	丁搬ポンプを 夏	更新する。						

7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)



- ・地域防災力の向上のため、自主防災隊が活動するための資機材整備費等の補助を行う。
- ・自主防災組織が自発的に行う防災活動や、自主防災隊連合会が主催する自主防災隊員(防災委員)に対する研修会の開催等の活動を支援する。
- ・可搬ポンプ及び消火用ホースを自主防災隊に貸与し、大規模災害時の地域における防災体制を強化する。
- ・老朽化した可搬ポンプを27台更新する。

令和3年度分野基本政策政策予算費目所属□ード事業(担当課)(責任者)(基準日)0301010100010100006危機管理課山本卓司R3.7.1

事業シート

(事業名) 06 津波対策事業基金積立金

1 基本情報

(1) 事業目的 事業対象

東日本大震災を踏まえ、今後想定される津波から市民の生命、身体及び財産を守るための津波対策事業に関す る経費に充てるため、津波対策事業基金を設置し、市民等から幅広く寄附への協力を呼びかける。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H24	_	一般会計	自治事務(その他)	浜松市津波対策事業基金に関する条例 (平成24年条例第59号)

(3) 事業の位置付け

主要事業	_	※「総合戦略」	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
総合戦略	_	(施策)							
重点戦略	_	(戦略項目)							

(4) 関連するSDGsのゴール

事業と=	ゴールの
関連	重性

2 事業コストの状況(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
予算	7,108	5,162	3,007			
決算	11,097	2,947	-			
国•県支出	-					
市債						
その他	11,097	2,947	3,007			
一般財源						
-般会計繰入金						
等)(A)						
分)(B)	4,200	4,200	2,800			
正規	0.2	0.2	0.2			
再任用(h31)						
再任用(h26)						
会計年度任用職員(人事課予算)		1.0	0.5			
:決算+A+B)	15,297	7,147	5,807			
	決算 国・県支出 市債 その他 一般財源 一般会計繰入金 等)(A) 分)(B) 正規 再任用(h31) 再任用(h26) 壬用職員(人事課予算)	予算 7,108 決算 11,097 国・県支出 市債 その他 11,097 一般財源 一般財源 一般会計繰入金 等)(A) 分)(B) 4,200 正規 0.2 再任用(h31) 再任用(h26) 五用職員(人事課予算) 1.0	予算 7,108 5,162 決算 11,097 2,947 国・県支出市債 11,097 2,947 一般財源 2,947 一般財源 4,200 4,200 時(A) 0.2 0.2 再任用(h31) 0.2 0.2 再任用(b26) 1.0 1.0	予算 7,108 5,162 3,007 決算 11,097 2,947 国・県支出市債 2,947 3,007 一般財源 2,947 3,007 一般財源 2,947 3,007 一般会計繰入金等)(A) 4,200 4,200 2,800 正規 0.2 0.2 0.2 再任用(h31) 3,007 0.2 0.2 再任用(h26) 1.0 1.0 0.5	予算 7,108 5,162 3,007 決算 11,097 2,947 国・県支出市債 7,108 5,162 3,007 市債 7,108 2,947 3,007 一般財源 7,108 2,947 3,007 一般財源 7,108 2,947 3,007 一般財源 7,108 4,200 2,800 正規 0.2 0.2 0.2 再任用(h31) 9 0.2 0.2 再任用(h26) 1.0 1.0 0.5	予算 7,108 5,162 3,007 決算 11,097 2,947 国・県支出市債 3,007 一般財源 - 般会計繰入金 等)(A) 4,200 4,200 2,800 正規 0.2 0.2 0.2 再任用(h31) 1.0 1.0 0.5

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
			目標			,	,	•	
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
		·	目標						
			実績						

	ii ma		(管理番号			工 业	(<u>+</u> □ , =)	(まけせ)	/ ++ : # 口)
令和 3 年度	分野 03	基本政策 01	政策 01	予算費目 01	1 所属コード 000101000		(担当課) 危機管理課	(責任者) 山本 卓司	(基準日) R3.7.1
4 前年度(R2					00010101		/GIMEI	HITT T.	Non in
・ホームページ	への掲	載や効果	的なチ	ラシの配			等に対し本基金の		るとともに、出
							いて理解と協力を 呼	呼びかける。	ļ
│•寄附金及び基 │	፟金の≀	₤用から玍	じる村-	子を基金	に繰り入れる	వ 。			ļ
									!
									ļ
									!
ĺ									
									!
									!
□ 並左帝(D'	>左 疳′	/ 中 泰 挜 /	·= (^ !	haala)	₹				
5 前年度(R2 (1)事業の成果				леск)					
(1) 事業の成業 指標の達成度		と 計画通り							
	-			松体制で	津波対策に	取り組む	ひ必要性の周知に	- 努め、津波対策	憲事業に係る
寄附への理解の				A11	/T1/A	10 / 1	20 5 12	-23-24-1-11-11-11-1	KT/N:
R2年度寄付額	額(見込	∑み) 2,6	600,000						!
■基金の運用か					た。				
R2年度運用和									
							法制度の改正、他		
							策について、静		是と同レベル
						川整備	計画を公表した	-0	
令和2年3月 令和2年度に						- 仮ス訳	と計等に着手し#	+_	
17144121	<u>- 月尹 四, 7</u>	东は、Mx	스川까	LI apozz	小门歪脯。	<u>- </u> ポるix	<u>.計守に相丁し</u> ,	<u> </u>	
6 事業の見直	直し(#	(Action			\				
(1) 前年度(R			容(実)	<u></u> 施結果の	 振り返り)		-		
大項目		小項目			/		事業費	人工	
1									
1									
1									
(3) 业左座(D	25年 在	\ \ \	一中家	7/ 全级介	·┸╧╫╵				
(2) 当年度(R: 大項目	3年皮/)以降見直 小項目		(ラ仮い	万间1生)		事業費	人工	
	い避難ナ		-	どのソフ	' / 小面の津波;	対策の配	」 ^{∌未負} 啓発を地域や民間		期等と連携し
て取り組む。	ペニンド・・	1/4 1 1700	,D/11/05 C	C 4, , .	Т Щ ∨ , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	·1×	(76 e - c - c - c - c - c - c - c - c - c -	月 上木、1~1/11/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/	りむしんこう。こ
1									
l									
- - ツた中/D'	╾ ╾ ┍ ╺╈╵	· - ** 中1		· /DID.		_			
7 当年度(R3						· - -	<u> </u>	へ囚行ナ処廷士	- フェー 山
							等に対し本基金 <i>0</i> ^て理解と協力を『		るととも 、 山
■・寄附金及び基								行いかいか。	
	· ·	E/13.	.00	,	1 — gaps a	3 0			
1									
1									
1									
1									

令和3年度分野基本政策政策予算費目所属□ード事業(担当課)(責任者)(基準日)0301010100010100007危機管理課山本卓司R3.7.1

事業シート

(事業名) 07 新型コロナウイルス感染症対策基金積立金

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

浜松市新型コロナウイルス感染症対策基金を設置し、市民・事業者の協力のもと、着実な新型コロナウイルス感 染症対策を推進する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
R 1	_	一般会計		浜松市新型コロナウイルス感染症対策基 金に関する条例

(3) 事業の位置付け

	主要事業	1	※「総合戦略」	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
	総合戦略		(施策)							
Ī	重点戦略	_	(戦略項目)							

(4) 関連するSDGsのゴール

事業と二	 ĭールの 重性
1~1~	<u> </u>

2 事業コストの状況(千円)

2 事未コハトの1	1170 (37						
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
		(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
市	予算		47,103	10,001			
事業費(千円)	決算		47,102				
	国•県支出						
	市債						
	その他		31,882	10,001			
	一般財源		15,220				
	一般会計繰入金						
人件費	躗(報酬等)(A)						
人件費	隻(人工分)(B)			2,800			
	正規			0.2			
人工	再任用(h31)						
人工	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)			0.5			
年間経費(ダ算又は決算+A+B)		47,102	12,801			

	総合戦略	重点戦略		R1	R2	R3	R4	R5	R6
指標名称	施策体系	戦略項目	年度	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

			(管理番号						
令和3年度	分野 03	基本政策 01	01	01	i 所属コード 000101000	72.22	(担当課) 危機管理課	(責任者) 山本 卓司	(基準日) R3.7.1
4 前年度(R2									
・ホームページ・寄附金及び基									
5 前年度(R 2			—————————————————————————————————————		—				
				<u>IECK</u>					
(1)事業の成身 指標の達成度 ・ホームページ R2年度寄付額	ジへの掲 額(見込	<u>計画通り</u> 弱載により、 込み) 45	、市民等 5,921千日	円					
(2) 考慮すべる	き社会系	圣済状況 <i>0</i>	の変化	(新たな	☆社会課題や	□機会、法	长制度の改正、他	10団体の動向な	:ど)
6 事業の見直			· · · +=+	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
(1) 前年度(R 大項目 - 一部金融機関	現状	けい 小項目	目		/	社会貢献	事業費 ボの相談において	人工 て参考としていた	さいた。
(2) 当年度(R	(3年度)) 以降見直	乳し内容	(今後の	方向性)				
大項目		小項目					事業費	人工[
7 当年度(R3									
	イルス感	染症対策(に取り組	且むことの違	必要性を多く	くの市民に対	を行うとともに、出i 対し、理解と協力		一ル浜松体制
【基金の使途】 ・感染症対策事 ・感染症防止対 ・感染症の影響 ・臨時休業に伴	対策事業響を受けて	ている事業			liib				

令和3年度分野基本政策政策予算費目所属コード事業(担当課)(責任者)(基準日)0301010100010100008危機管理課山本卓司R3.7.1

事業シート

(事業名) 08 危機管理デジタル運営経費

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

危機管理課のデジタル関連事業に要する経費を明確に集約することで、デジタルに関する予算の適正管理を図る。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
R3	_	一般会計	自治事務(その他)	災害対策基本法

(3) 事業の位置付け

	主要事業	_	※「総合戦略」	戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。								
	総合戦略	_	(施策)									
I	重点戦略	_	(戦略項目)									

(4) 関連するSDGsのゴール

	107					
事業とゴールの 関連性	災害に対す による死者		策や計画を	導入してリ	スク管理を	行い、災害

2 事業コストの状況(千円)

2 事未コヘトの・	ハル	·(TD)						
			R1	R2	R3	R4	R5	R6
			(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
古光弗/イ四)		予算			7,911			
事業費(千円)		決算						
		国•県支出			1,417			
		市債						
		その他						
		一般財源			6,494			
		一般会計繰入金						
人件:	費(報	强酬等)(A)						
人件:	費(人	、工分)(B)			5,600			
		正規			8.0			
人工		再任用(h31)						
八工	八工 再任用(h26)							
		年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算.	又は決算+A+B)			13,511			

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
	旭來怀尔	+2,40-24 (2)		(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)	
			目標							
			実績							
			目標							
			実績							
			目標							
			実績							
			目標							
			実績							
			目標							
			実績							

			(管理番号						
令和 3 年度	分野 03	基本政策 01			i 所属コード 000101000		(担当課) 危機管理課	(責任者) 山本 卓司	(基準日) R3.7.1
4 前年度(R2									
・GIS、住民基	本台帳	、家屋台帕	帳を活用	見して、建			び被災証明書の 再建支援システ.		を大幅に縮
	 2年 <u>度</u>)事 <u>業評</u> (—————————————————————————————————————	heck)	1				
(1)事業の成界 指標の達成度	果と課題	題			▽⊶◆課題┘	り機会、氵	法制度の改正、低	44団体の動向な	۲۵۰)
6 事業の見直	直し(A	Action)			₹	70000000000000000000000000000000000000	<u> </u>		
(1) 前年度(R 大項目		小項目	目		/		事業費	人工[
(2) 当年度(R 大項目	3 年度))以降見直 小項目		(今後の) 	方向性)		事業費	人工[
7 当年度(R3	~一中	·=*=1	华山家	/Diar	7	_			
・被災者生活再・通信機器維持・津波監視力メージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	再建シス 寺管理	ステムの維)				

			(管理番	3 /					
令和3年度	分野	基本政策	政策	予算費目 所属	コード事	業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
								山木 貞司	

事業シート (事業名) 09 危機管理運営経費

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

危機管理課全般に係る事務費の適正管理を行う。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H28	_	一般会計	自治事務(その他)	災害対策基本法

(3) 事業の位置付け

主要事業	_	※「総合戦略」	」「重点戦略」詞	亥当事業 及び	政策実現のカ	とめ特に重要な	よ事業を主要事	¥とする。	
総合戦略	_	(施策)							
重点戦略	_	(戦略項目)							

(4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性

2 事業コストの状況(千円)

∠ 事未コヘトの	1人ル	(TD)						
			R1	R2	R3	R4	R5	R6
			(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
市業弗/工円)		予算	3,456	64,238	5,387			
事業費(千円)		決算	3,349	48,721				
		国•県支出		40,801				
	市債							
	その他							
一般財源		3,349	7,920	5,387				
		一般会計繰入金						
人件	費(執	B酬等)(A)						
人件	費(人	(工分)(B)	15,400	15,400	15,400			
		正規	2.2	2.2	2.2			
1 -	再仟田(h31)							
人工	人工 再任用(h26)							·
会計年度任用職員(人事課予算)								
年間経費(予算	又は決算+A+B)	18,749	64,121	20,787			

○ 于水(*)				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	旭來怀尔	+2,40-24 (2)		(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

		(管理番号)				(Image Total)		
	本政策			所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
				000101000	09	厄機官埋誅	山本 早司	R3.7.1
	■ 莱夫 邡	也囚谷	(Do)					
泛士養成							幹事市)、政令技	指定都市行動
年度) 事	二二二	Ti (Che	eck)	—				
	- ~ III	<u> \ C116</u>						
<u>計</u> Webで	の研修、	会議がロ	中心に、	、他都市と情	報交換等	等を行うことがで	き本市の防災対	対策にとって有
社会経	済状況 <i>0</i>)変化((新たな	社会課題や	機会、污	法制度の改正、他	包団体の動向な	(当
i (Ad	tion)			4,				
	直し内		結果の	振り返り)		事業費	人工[
3年度) 以			今後の	方向性)		事業費	人工[
在 由 / 連	李宝女	市内灾	(Dlan					
等 &士養成 ニング、区	講座、大 役所防災	、都市防炎 泛担当者	災主管 への研	者会議、県内 修			幹事市)、政令技	指定都市行動
	03 年等が 年度 年と 年と 日本 年度 日本 日本 日本 日本 <td>03 01 年度)事業 大 年度表 は 年度 要 年度 要 年度 要 事調子のきた な な 事 事 要 な 事 は 要 な 事 は 要 な 事 は 要 ま 要 ま 要 ま ま</td> <td>(Che を できる) 以降見直し内容(実施 の変化 の変化 の変化 の変化 の変化 の変化 の変化 の変化 の変化 の変化</td> <td>(Page 1) 1 01 01 (年度) 事業実施内容 (Do) 等 (基本 では、 本表 の では、 事務 用品、 事務 用品、 事務 用品、 事務 用品、 事</td> <td>03 01 01 001 000101000 年度)事業実施内容 (Do) 等 (大都市防災主管者会議、県内 (を) 事業評価 (Check) ま (上で) 事業評価 (Check) ま (上で) 事業評価 (Check) ま (上で) 事業 (上で) 事業 (大都市) (大田) (大田) (大田) (大田) (大田) (大田) (大田) (大田</td> <td>03 01 01 01 000101000 09 年度)事業実施内容 (Do) 等 炎士養成講座、大都市防災主管者会議、県内都市地 変選営に必要な紙、事務用品、事務機器の管理、新聞 を課題 計画通り Webでの研修、会議が中心に、他都市と情報交換。ことができた。 を社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、対 に (Action) 2年度)見直し内容(実施結果の振り返り) 小項目</td> <td>(Check) 事業実施内容 (Do)</td> <td>日本度)事業実施内容 (Do)</td>	03 01 年度)事業 大 年度表 は 年度 要 年度 要 年度 要 事調子のきた な な 事 事 要 な 事 は 要 な 事 は 要 な 事 は 要 ま 要 ま 要 ま ま	(Che を できる) 以降見直し内容(実施 の変化	(Page 1) 1 01 01 (年度) 事業実施内容 (Do) 等 (基本 では、 本表 の では、 事務 用品、 事務 用品、 事務 用品、 事務 用品、 事	03 01 01 001 000101000 年度)事業実施内容 (Do) 等 (大都市防災主管者会議、県内 (を) 事業評価 (Check) ま (上で) 事業評価 (Check) ま (上で) 事業評価 (Check) ま (上で) 事業 (上で) 事業 (大都市) (大田) (大田) (大田) (大田) (大田) (大田) (大田) (大田	03 01 01 01 000101000 09 年度)事業実施内容 (Do) 等 炎士養成講座、大都市防災主管者会議、県内都市地 変選営に必要な紙、事務用品、事務機器の管理、新聞 を課題 計画通り Webでの研修、会議が中心に、他都市と情報交換。ことができた。 を社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、対 に (Action) 2年度)見直し内容(実施結果の振り返り) 小項目	(Check) 事業実施内容 (Do)	日本度)事業実施内容 (Do)

 令和3 年度
 分野
 基本政策
 政策
 予算費目
 所属コード

 03
 01
 01
 02
 000101000

(担当課) 危機管理課 (責任者) 山本 卓司 (基準日) R3.7.1

政策シート 政策名

01 みんなの力で自然災害から生き残る

予算費目名 02 東日本大震災被災者等支援費

1基本情報

(1) 総合計画体系

分野

03 安全 安心 快適

理想の姿 (30年後)

◆どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

政策の柱 (10年後)

◆災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。 ◆居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

基本政策

01 みんなの力で自然災害から生き残る

(2) 政策の概要(当年度(令和3年度)実施内容)

被災自治体に対して、職員の派遣等必要な支援を行うとともに、浜松市へ避難している被災者に対し、 情報提供など必要な支援を行う。

(3) 関連するSDGsのゴール

①貧困 ①都市 ③気候変動

2 政策コストの状況(千円)	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	12,381	4,219	4,300			
決算	4,804	3,459				
人件費(報酬等)(A)						
人件費(人工分)(B)	6,300	6,300	6,300			
年間経費(予算又は決算+A+B)	11,104	9,759	10,600			

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標	•					
		実績						

4 前年度(令和2年度)政策評価

(1) 前年度(令和2年度)実施内容

被災自治体に対して、職員の派遣等必要な支援を行うとともに、浜松市へ避難している被災者に対し、情報提供など必要な支援を行う。

新型コロナウイルス感染症に係る応援業務として保健師1人を北海道江別市に派遣した。(12/1~1/5)

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<u>く進捗></u> 計画通り

被災自治体に対して、職員の派遣(石巻市2名)を行うとともに、浜松市へ避難している被災者(避難者数:41世帯、72人)に対し、情報提供など必要な支援を行った。

令和3年度分野基本政策政策予算費目所属コード(担当課)(責任者)(基準日)03010102000101000危機管理課山本卓司R3.7.1

◇政策実現のために実施する事業一覧

	策実現のために実施する事					771	市光弗		人	エ		ᅔᇋᄑᄱ
	事業名	合戦略	点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	報酬 (千円)
1	被災者等支援事業	_	_	_		10,600	4,300	0.9				
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
	計工単価(チェリエ担フ000 事任)					10,600	4,300					

令和3年度分野基本政策政策予算費目所属コード事業(担当課)(責任者)(基準日)0301010200010100001危機管理課山本卓司R3.7.1

事業シート (事業名) 01 被災者等支援事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

東日本大震災等による被災地及び浜松市への避難者を支援するため、職員の派遣や避難者へのサポートなどを 行う。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H23	_	一般会計	法定受託事務	災害救助法

(3) 事業の位置付け

主要事業	_	※「総合戦略」	」「重点戦略」語	核当事業 及び	政策実現のた	とめ特に重要な	ょ事業を主要事	¥とする。	
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	_	(戦略項目)							

(4) 関連するSDGsのゴール

①貧困		
⑪都市	③気候変動	
事業とゴールの 関連性	災害に対するレジリエンスを目指す総合的政策や計画を導入してリスク管理を行い、 死者数、被災者数を大幅削減する。	災害による

2 事業コストの状況(千円)

∠ 事未コヘトの	ハル	·/ 1/						
			R1	R2	R3	R4	R5	R6
			(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
市業弗/エ四)		予算	12,381	4,219	4,300			
事業費(千円)		決算	4,804	3,459				
		国•県支出		308				
	市債							
	その他							
	一般財源		4,804	3,151	4,300			
		一般会計繰入金						
人件	費(執	B酬等)(A)						
人件	費(人	(工分)(B)	6,300	6,300	6,300			
		正規	0.9	0.9	0.9			
人工	再仟田(h31)							
人工		再任用(h26)						
会計		年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算	又は決算+A+B)	11,104	9,759	10,600			

5 事業の情報のがた (16		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	, , <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	- H 12/-1					
指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
		_	目標	·					
			実績						

		(管理番	号)					
令和 3 年度		政策 政策		所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
		01 01	02	000101000	01	危機管理課	山本 卓司	R3.7.1
4 前年度(R2		業実施内容	(Do)					
〇被災地支援		* - : - : - : - : - : - : - : - : - : -	4					
被災地行政:								
浜松市へ避	難している	方への情報説	是供(避難	ŧ者数:41世	帯、72名)		
5 前年度(R2	在 使 \ 車 :	幸証 <i>価 (C</i>)	ack)	4				
(1)事業の成果		来計画 (CI	IECK)					
【 ▲ 】争乗の成身 指標の達成度	さる味思							
情標の建成度 ・被災地行政:	と日本 へ 日学 日	また派害する						
扱火地行政				5				
/六/A/11 * 地:	XEC CV TO	YI XIT HI CO	ENCE II.	•				
(2) 老虔すべき	と分の奴文	性泡の赤ル	(空にナ_ナ>	サク 調助と	一块 4	:判使のみで #	也団体の動向な	۱۵۱
(4) 行思,***	计五柱冯	1人がの支化	(利)/こ/み	仕五味思い	1灰云、丛	、耐度の以正、	6日本の初刊や	-
6 事業の見直	īl (Acti	on)		4				
			は田の	HELL'SELLY				
(1) 前年度(R) 大項目	44段/兄児	ョ し内谷 (美加 小項目	心和米の	派り返り)		事業費	人工	
〇被災地支援 -	主 坐	小说口		/		学 未良		
□ 被災地行政:		*昌派港(石学	+古・2夕)				
・扱火地行政					! 米/~ / . 1 +	世 72夕		
			-				= _ + .	
利空コロノー (2) 当年度(R					化/#坦江	別市:1名)を行	1715。	
大項目	3千尺/以	小項目	(71久()	/」 HJ エ/		事業費	人工	
〇被災地支援	丰 業	7.74		/		于本民		
被災地行政:		战員派遣(石差	*市:1名)を行う。				
浜松市へ避					数:41世春	片72名)		
			-,, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -,			. –,		
7 当年度(R3		業実施内容	(Plan)				
〇被災地支援								
被災地行政								
・浜松市へ避	難している	方への情報提	是供(避難	【者数:41世	帯、72名)		